

## ミュージアムショップにて手作り「うんちハガキセット」発売

足立区生物園 2 階にあるミュージアムショップにて、生物園スタッフ手作りの「うんちハガキセット」(写真 1)を発売します。

### \* 概要 \*

この度、足立区生物園のスタッフが手作りした「うんちハガキ」の商品化が決定しました。本商品は、当園で飼育しているミゼットホースとケヅメリクガメの本物のうんちを使っています。集めたうんちを消毒し、牛乳パックで作ったパルプと混ぜ合わせ、型に流してハガキにしました。それぞれの動物が普段食べている牧草や野菜の繊維が、独特の模様を描くユニークな商品に仕上がっています。

尚、当園では毎日、生きものの「ごはんの時間」というプログラムを実施しており、スタッフの解説を聞きながらエサやりの様子を観ることができます。プログラムに参加した思い出を「うんちハガキ」の形で持ち帰って欲しい、という思いを込めました。ぜひ幅広いお客様のお手に取って頂けたら幸いです。



↑写真 2

### \* 商品情報 \*

発売日 2月3日(土)より

販売価格 280円(税込)

内容 ・ミゼットホースのうんちハガキ 1枚(写真 2:右)

・ケヅメリクガメのうんちハガキ 1枚(写真 2:左) 計 2枚入

ミゼットホースは干し草を歯ですり潰して食べるため残る繊維が細かく、ケヅメリクガメは生の野菜や果物などをかまわずに飲み込むので、大きな繊維がうんちに残っています。素材のユニークさだけでなく、生きものの生態について知ることができる商品になりました。



↑解説文付き



↑写真 1

### ■足立区生物園とは



生物園は、「いのち」の営みを続ける生きものたちとの「ふれあい」の場です。飼育する生きものは昆虫、魚類、両生類、は虫類、鳥類、哺乳類など約 300 種 10,000 点以上。工夫を凝らした展示、多種多様な体験プログラム、スタッフの常駐する解説コーナーをご用意しております。来園者のみなさまに生きものとの心温まる交流を通じて、生命の尊さ、すばらしさを感じてもらうこと、そして自然環境の大切さ、自然との"共生"について考えていただくことを目指しています。

### ■本件に関するお問合せ先

足立区生物園 担当: 解説員・上田 楓子(うえだ ふうこ)

〒121-0064 東京都足立区保木間 2-17-1

TEL: 03-3884-5577

FAX: 03-3884-8996

E-mail: [info@seibutuen.jp](mailto:info@seibutuen.jp)

URL: <http://www.seibutuen.jp>

情報掲載・取材していただける場合は、ご連絡ください。